

Title	編集後記 (泌尿器科紀要 第10巻第5号)
Author(s)	
Citation	泌尿器科紀要 (1964), 10(5): 294-294
Issue Date	1964-05
URL	http://hdl.handle.net/2433/112551
Right	
Type	Others
Textversion	publisher

編集後記

医療制度や医療費等が問題ニナルト 全医師ノ結集ト云ウヨウナ言葉ガ用イラレルガ コレニ就テ考エテミル。医師ト云ツテモ一様デハナク種類ガアル。臨床医ニ限ツテモ 開業医ト勤務医ガアリ 勤務医ニモ色々アル。コレハ医学或ハ医業ニタズサワツテイルト云ウ点デハ共通点ガアルガ 身分 仕事ノ内容 報酬ノ受ケ方等ハ大イニ異ツテイル。コレヲ団結シヨウト云ツテモ限界ガアル。ソレヲ越エルト無理ガ生ズル。ソノ例トシテ現在ノ日本医師会ヲ挙ゲヨウ 日医ノ当局者ハ 日医ハ全日本ノ医師ヲ包括シテイルト考エテイルランシ 成ル程 コノ頃ノ日医ノ中ニハ医学会トイウモノガアルカラ 医学会モ含ンデイル 又病院部会トイウモノモ出来タカラ 勤務医モ含ンデイルト云エヌ事ハナイ 然シ本当ノ意味デ 学会モ勤務医モ日医ノ傘下ニ入ツテイルノデアロウカ。形式ダケデハナカロウカ。学会ノ実態ハ 学術会議 大学医学部 各分科会等ニアツテ 日医ノ中ノ医学会ニアルノデハナイ。学術講演会ヲ開キ 医学総会ヤ学術奨励ニ金ヲ出スノハ結構ダガ ソレ故ニ日医ガ学術団体デアリ 学会ヲ掌握シテイルトハ云エナイ。次ニ国公立病院ハ日医ノ病院部会ノ中ニアルノデハナイ。病院ト診療所ノ差ハ建物ノ大サダケダト云ウ人モ居ルガソナ事ハナイ。又 勤務医ト日医トハ殆ド関係ガナイ。働イテイル場所ニヨツテ医者ヲ区別スルノハ間違イト云ウ人ガアルガ ソウハ云エナイ 更ニ日医ノ機構ヲ見ルト 地方医師会ノ集合ニヨツテ成立シ ソレヲ選ンダ日医代議員トイウモノガ日医会長ヲ選ブ。コノ間ニ大学 学会 勤務医等ハ殆ド関与シテイナイ。コノヨウナ日医ガ 学会 勤務医等ノ全テヲ含ム統一団体デアルトハ云エナイシ 学問ヲ尊重スル団体トモ云エナイ。形ヤ言葉デ ゴマカサズニ現実ノ姿ヲ直視スベキデアル。

勤務医モ医療費ノ適正ヲ望ミ 再診料モ結構デアルガ 必ズシモ ソレノミニ拘ラナイ。大学デハ インターン制 医師ノ低待遇 無給医局員 赴任医師ノ不足 低入院料等ノ問題ハ極メテ重要デアルガ 日医デハ特ニ大問題トシテハ取扱ツテイナイ 結局 開業医ト勤務医 病院ト診療所ハ根本的ニ異ナツテイルカラ コレヲ一丸トシヨウ等ト考エズニ ソレゾレ独自ノ立場カラ問題ヲ論ジ 要求シ 行動スルベキモノデアロウ（昭和39年5月）

購読要項

1. 発行は毎月（年12回）とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,200 円を前納する。1冊料金 120 円。払込みは振替口座番号 京都4772番、泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名（フリガナ）、住所（雑誌郵送先）、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法等を御記入の上編集部宛。

投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他、寄稿者は年間購読者に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用い、附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。
例。中野：泌尿紀要、1：110、昭30。Lazarus, J. A. J. Urol., 45：527, 1941.
5. 300語以内の欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を附け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳します 抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受く。
6. 掲載料は4頁迄毎頁600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。この場合には予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部。